

会社法Ⅲ 開講にあたって

担当者：伊藤靖史 (mail : yaito@mail.doshisha.ac.jp)

1. 受講上の注意

- ・ 対面授業（授業配信の対象は、コロナ配慮学生・出校停止学生のみ）
- ・ 私語厳禁
- ・ 食事禁止
- ・ 携帯電話は音を出さないように設定すること
- ・ 最新版の六法を参照しながら受講すること
- ・ 質問は随時受け付ける（教室で質問をしてもよいし、e-class メッセージや電子メールでもよい。メッセージには件名を記し、本文に自分の氏名と学籍番号を記すこと）

2. 成績評価——期末試験 100%（予定）

3. 配布物等

- ・ 教室で配布
- ・ 終了済み講義のレジュメ等は、授業 2 日後までを目安に、e-class から入手可能な状態に

* 配布資料での法令条文、裁判例の略称など

会社法→会社、会社法施行規則→会社則、会社計算規則→会社計算、金融商品取引法→金商
など（有斐閣の六法の略語に従う）

法令名の後、条数＝算用数字、項数＝ローマ数字、号数＝丸囲み数字

例) 会社法 362 条 2 項 2 号→会社 362Ⅱ②

会社法 390 条 2 項柱書ただし書→会社 390Ⅱ柱但

裁判例

例) 最高裁判所平成 16 年 6 月 10 日判決民集 58 卷 5 号 1178 頁

→最判平 16・6・10 民集 58-5-1178

4. 文献

- ・ テキスト：伊藤靖史＝大杉謙一＝田中亘＝松井秀征『会社法《Legal Quest》〔第 5 版〕』（有斐閣、2021 年）
- ・ 参考文献：田中亘『会社法〔第 3 版〕』（東京大学出版会、2021 年）
江頭憲治郎『株式会社法〔第 8 版〕』（有斐閣、2021 年）

5.情報公開——HP「伊藤研究室」 <http://www1.doshisha.ac.jp/~yaito/>

- ・講義の細目次、テキスト・参考文献の該当箇所
- ・終了済み講義のレジュメのダウンロードはこちらからもできるようにする予定
- ・過去の試験問題・解答 [ただし会社法Ⅲは初担当なので過去問なし]

6.講義計画

A.経営機構、企業統治

1. 経営者の規律付け(1) : 取締役会による監督
2. 経営者の規律付け(2) : 委員会型の会社、株主の議決権行使
3. 企業統治ルールの所在、非公開会社

B.会社の計算

4. 計算書類等
5. 開示、会計帳簿、剰余金の配当
6. 剰余金の配当の制限、損失の処理

C.企業買収、組織再編

7. 株式の取得による買収
8. 利益相反性のある買収
9. 買収防衛策
10. 合併と事業譲渡
11. その他の組織再編
12. 組織再編と株主の保護

D.企業形態

13. 企業形態

*特に講義の後半については、順序等を変更する可能性がある